

# 横暖ルーフα

工 法

新築

下 地

耐水合板

構造

木造

センターサイディング  
標準施工法

センターサイディング  
基本納まり図

本体・付属部材  
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング  
木造編

センターサイディング  
鉄骨造 金属胴縁編

センターサイディング  
鉄骨造 直張り編

センター化粧断熱板  
標準施工法

センタールーフ  
標準施工法

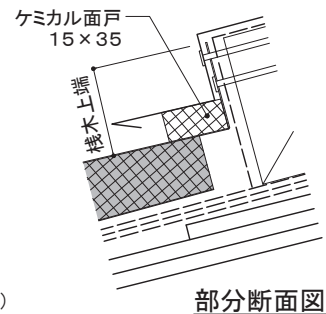
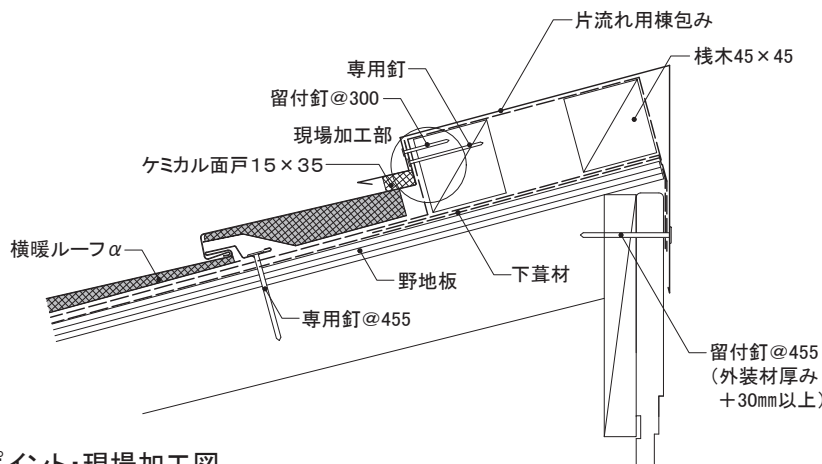
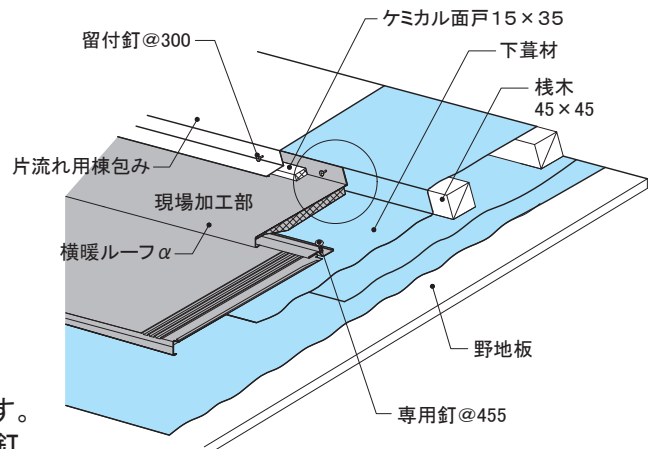
センタールーフ  
納まり詳細図

参考資料

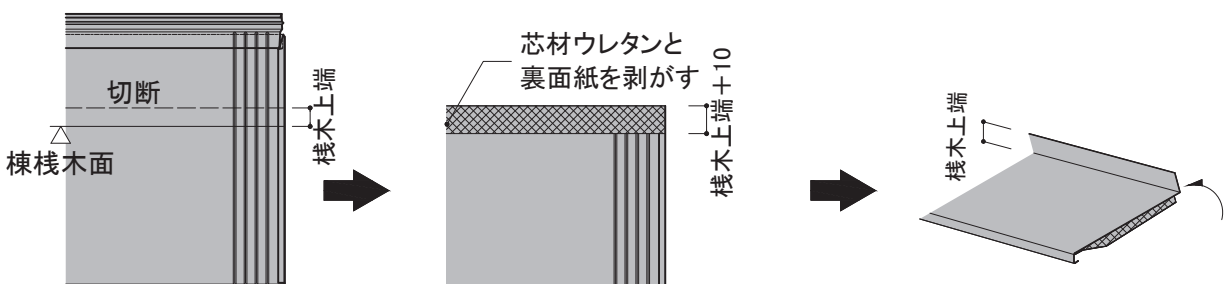
## 10) 片棟部

## 片流れ用棟包み

- 片流れ用棟包みの適用勾配と棧木位置はP231をご参照ください。
- 野地板の上に下葎材を張ります。
- 片流れ棟部に棧木45mm×45mmを2ヶ所に取り付け、棧木を包むように下葎材を増し張ります。
- ※片流れ用棟包みに乗らないでください。  
工具・部材も置かないでください。片流れ用棟包み  
が変形するおそれがあります。
- 棟部を図のように加工した横暖ルーフα本体  
を棧木に施工し、本体の図の位置にケミカル面戸  
15×35を貼り付け、片流れ用棟包みをかぶせます。  
片流れ用棟包みは、留付釘(ステンレスクリュー釘  
長さ32mm以上)を用いて、300mm以下の間隔で棧木に  
留め付けます。
- 外壁面側は化粧破風あるいはサイディングの上から、  
留付釘(ステンレスクリュー釘・外装材厚み+30mm以上)  
で455mm以下の間隔で必ず下地に留め付けます。
- けらば部は片流れ用棟包みを加工して納めます。



- 施工ポイント・現場加工図
- 横暖ルーフα本体の大棟部分は図のように加工してください。



- ①棟棧木面から図の寸法で切断します。
- ②棧木上端+10mmの位置まで芯材のウレタンと裏面紙を剥がしてください。
- ③端部から棧木上端の位置で折り曲げて立ち上げます。